

特別会計の決算状況

■国民健康保険事業

加入者の保険料と国や道、市の税金を財源として病気のと きなどに医療費を負担し合う制度です。令和2年度決算では、1億3,020万円を次年度へ繰り越しました。

■介護保険事業

加入者の保険料と国や道、市の税金を財源として介護サー ビスを給付しています。令和2年度決算では、3億8,470万円 を次年度へ繰り越しました。

■後期高齢者医療

75歳以上の方と、65～74歳で一定の障がいのある方の 医療を国民みんなで支え合う健康保険制度であり、道内市町

村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が運営主体とな っています。令和2年度決算では、7,562万円を次年度へ繰 り越しました。

令和2年度特別会計決算状況

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	1,572,720	1,559,700	13,020
介護保険事業	1,428,998	1,390,528	38,470
後期高齢者医療	232,250	224,688	7,562
合計	3,233,968	3,174,916	59,052

企業会計の決算状況

■水道事業

市民の生活用水を供給しています。新設事業として錦岡地 区などに配水管布設や、中央第2地区（東小学校）に緊急貯 水槽を設置しました。また、改良事業では老朽化した配水管 の布設替えや、高丘浄水場管理棟の改築主体工事や錦多峰 浄水場送水ポンプ・非常用設備の更新工事などを行いました。 収益的収支は2億8,891万円の黒字で、消費税と地方消費税 を整理した純利益は1億5,911万円でした。

■下水道事業

快適で衛生的な生活環境を保つため、錦岡地区の汚水管 や宮前町の雨水管などの整備を行いました。また、管きよ 以外の施設では、幌内川中継ポンプ場の受変電設備更新、西 町下水処理センターの次亜注入動力制御盤ほか更新などを 行いました。収益的収支は7億5,713万円の黒字で、消費税と 地方消費税を整理した純利益は6億6,682万円でした。

■市立病院事業

急性期医療に対応した高度な先端医療を提供しています。 新型コロナウイルス感染症に対応するため、人工心肺装置 (ECMO) や人工呼吸器などを増備、更新しました。収益的 収支は9億6,435万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理 した純利益は9億6,032万円でした。

■公設地方卸売市場事業

市民に安全・安心な生鮮食品などの安定供給を図るため 卸売市場を開設しています。市場施設整備として、水産物部 棟では衛生管理機能強化のためシートシャッターの設置、売 場床の改修を行い、青果部棟では暖房設備、冷却設備の改 修を行いました。収益的収支は1,763万円の赤字で、消費税 と地方消費税を整理した純損失は2,149万円でした。

令和2年度企業会計決算状況

(単位：万円)

会計名	区分	収入	支出	差引
水道事業	収益的	323,815	294,924	28,891
	資本的	115,074	257,778	▲142,704
下水道事業	収益的	535,109	459,396	75,713
	資本的	206,063	382,505	▲176,442
市立病院事業	収益的	1,167,498	1,071,063	96,435
	資本的	110,076	146,114	▲36,038
公設地方卸売 市場事業	収益的	11,433	13,196	▲1,763
	資本的	1,399	7,040	▲5,641
合計	収益的	2,037,855	1,838,579	199,276
	資本的	432,612	793,437	▲360,825

企業	水道事業	1,585,646万円
債	下水道事業	2,912,040万円
残	市立病院事業	886,305万円
高	公設地方卸売市場事業	11,437万円
	合計	5,395,428万円

財政健全化比率と資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、財政健全化に関する指標の公表を行っています。 令和2年度決算の指標は以下の通りとなっています。

財政健全化比率		苫小牧市指標	早期健全化基準	資金不足比率	苫小牧市 指標	経営 健全化 基準
1	実質赤字比率 標準財政規模に対する、一般会計等の実質赤字 額の比率	—	11.45%	公営企業ごとの営業収益 に対する資金不足の比率	—	20.0%
2	連結実質赤字比率 標準財政規模に対する、全ての会計の赤字や黒 字を合算した「赤字」の比率	—	16.45%	水道事業会計	—	
3	実質公債費比率 公債費（地方債の元金・利子の支払いに要する 経費）、公債費に準じた経費の比重を示す比率	6.5%	25.0%	下水道事業会計	—	
4	将来負担比率 地方債残高ほか一般会計等が将来負担すべき実 質的な負債を捉えた比率	65.2%	350.0%	市立病院事業会計	2.8%	
				公設地方卸売市場事業会計	—	